

2026 年度 第 1 回 理事会 議事録

一般社団法人 長野県損害保険代理業協会

日時： 2026 年 7 月 23 日（木） 13:00 ～ 15:50

場所： 松本市 アルウィン

出席者

役 職	氏 名	出 欠
会 長	中澤 純一	○
常務理事	駒津 政伯	○
常務理事（事業見直し委員長）	月岡 信	○
副会長	上林 義信	○
副会長（組織委員長）	山口 哲也	○
副会長	桐島 航平	○
副会長	高木 守	○
副会長（総務広報委員長）	朝倉 敏文	○
副会長	角野 貴弘	○
北信支部長	湯本 浩行	○
東信支部長	深井 功亮	○
中信支部長	八木 弘雄	○
諏訪支部長	曾根原雄二	○
伊那支部長	唐澤 勇治	○
飯田支部長	春原 清	○
教育委員長	竹内 郁子	○
企画環境委員長	三輪 芳彦	○
C S R 委員長	志摩 拓海	○
専務理事（事務局長）	村瀬 進	○
理事		19名/19名
監事	大久保照子	○
監事	宮澤 弘樹	○
監事	古畑 克彦	×
顧問	片桐 幸広	○
監事 2 名 顧問 1 名		（合計 22 名）
事務局 竹内		（合計 23 名）

司会・進行

司 会： 月岡 常務理事

【議事経過】

1. 開会

- 開会宣言： 桐島副会長

新たなスタートという事で、本日の内容をすぐに持ち帰って活性化を図っていただければと思います。

- 会長挨拶（中澤会長）

本日は、ご多忙の中、そして大変暑い中、2026 年度第 1 回理事会にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、今年度から新たな任期がスタートし、引き続き会長という大役を務めさせていただくこととなりました。2 期目を迎えるにあたり、その責任の重さをあらためて感じるとともに、皆さまと一緒に長野代協の未来をつくっていただけることを大変心強く思っております。

振り返りますと、この数年で保険業界を取り巻く環境は大きく変化しました。代理店の大型化・統廃合はさらに進み、ガバナンスやコンプライアンス、態勢整備への要求は年々高まっています。そして、いよいよ本格的にスタートした「代理店業務品質評価制度」は、私たち代理店にとって大きな転換点になるものと考えています。これまでは、どちらかと言えば「どのくらい販売したか」が評価される時代でした。しかし、これからは「どのような態勢で、どのような品質でお客様をお守りしているか」が問われる時代になります。まさに、保険代理店が“販売業”から“顧客本位のプロフェッショナル”へと進化していくことが求められているのではないのでしょうか。代理店業務品質評価制度は、代理店を選別する制度ではありません。お客様から選ばれ続ける代理店になるための制度です。長野代協としても、会員の皆さまがこの変化に前向きに対応できるよう、しっかり支援してまいりたいと思います。加えて、デジタル化への対応、人材の確保・育成、サイバー対策など、私たちが向き合う課題は以前とは比較にならないほど多岐にわたっています。

一方で、日本代協では「仲間づくり推進」によって全国で 447 店の新規入会があった一方、435 店が退会するなど、業界の新陳代謝も加速しています。また、日本代協アカデミーの今後についても議論が始まるなど、全国的にも次の時代を見据えた動きが活発になっています。

私は、このような時代だからこそ、代協の存在意義が問われていると感じています。一人では解決できない課題を共有し、学び合い、支え合う。そして、会員の皆さまが「代協に入っていて良かった」と実感できる場をつくること。それが、私たち理事に求められている役割ではないのでしょうか。ぜひ 2 期目は、「誰かがやる」ではなく、「自分がやってみよう」という気持ちを、理事会全体で共有していければと思います。支部の垣根を越えて、悩みや成功事例を率直に語り合える、そんな理事会にしていきたいと考えています。そして数年後に、「あの時の理事会メンバーで長野代協を次のステージに押し上げた」と振り返ることができたら、これほど嬉しいことはありません。

2. 議事運営

- 出席者の確認

出席理事 19 名 理事会は有効に成立

出席監事 2 名 顧問 1 名 事務局 1 名

- 議長選出： 司会一任により、中澤会長が議長に選出された。
 - 議事録作成人・署名人の指名：
 - 議事録作成人：村瀬事務局長
 - 議事録確認者：深井支部長（東信）、竹内委員長（教育）
 - 議事録署名人：大久保監事 宮澤監事
-

3. 審議事項

第1号議案：日本代協コンベンション参加者推薦の件

- 提案者： 中澤会長 （資料 p1）
- 内 容： 11 月 13 日 14 日開催の 2026 年度日本代協コンベンションについて 2026 年度も例年の参加者数である 7 名を選出したい旨の提案があり以下の 7 名が推薦された。
参加者 中澤会長、月岡常務理事、大久保充さん（北信支部）、伊藤宏行さん（東信支部）
塚田詩織さん（中信支部）、岡田修一さん（諏訪支部）、宮下拓彦さん（伊那支部）
- 質疑応答・意見
 - 唐澤支部長：宮下拓彦さんのご尊父がご逝去されまして、宮下さんより辞退したい旨の連絡をいただきました。
 - 中澤会長：今回の審議は 6 名の参加者を承認いただき、もう 1 名については宮下さんの確認も含めて会長一任とさせていただきたい。
- 結 果： 全会一致で 6 名を承認 もう 1 名を会長一任で承認された。

第2号議案：日本代協功労者の選任の件

- 提案者： 中澤会長 （資料 p2-5）
- 内 容： 今年度の日本代協功労者表彰に長野代協より元会長の内堀敏高さんを推薦する提案があった。8 月の日本代協理事会の承認をもって 11 月の日本代協コンベンションで表彰される。上信越ブロックと長野代協のスケジュール上、ブロックでは承認されており事後承認となる。資料に基づき中澤会長より説明があり、特に新入会員の募集に多大なご尽力をいただいた説明があった。
- 結 果： 全会一致で提案通り承認された。

第3号議案：理事各個の受くべき報酬等の金額の決定の件

- 提案者： 中澤会長 （資料 p6）
- 内 容： 今年度、専務理事に就任した村瀬進氏の給与を 105,800 円とする旨の説明があった。長野代協定款には理事報酬の明記はないが、社団法人の通例にのっとり審議する提案があった。
- 結 果： 全会一致で提案通り承認された。

4. 報告・確認・協議事項

(1) 日本代協関連事項報告

報告者： 中澤会長（資料 P7 第1回会長懇談会添付資料）

2026年6月11日（木）日本代協通常総会、政治連盟代議員会、第1回全国会長懇談会が開催された。

- 通常総会報告：（添付資料1参照）
 - 2025年度事業報告（案）決算（案）全役員任期満了に伴う役員選任の件（案）が審議され全会一致で承認された。
 - 小田島会長再任、上信越ブロック担当理事が雨宮氏より藤山前組織委員長に交代した。（その他の人事は添付資料1 P32 参照）
- 政治連盟報告：新役員体制となった。（添付資料2参照）
- 第1回全国会長懇談会報告：
 - 日本代協特別賞を受賞したのは、茨木、東京、静岡、島根の4つの県代協。特に島根代協は37名と日本で1番少ない会員数だが、女性部会や後継者の会を立ち上げるなど様々な取り組みをして支部活動を大いに盛り上げた事例が表彰された。
 - 三冠王制度、報奨金制度は廃止。日本代協アカデミーの存続は検討していく。

(2) 第1回上信越ブロック協議会報告

報告者： 駒津常務（資料 p8-9）

2026年6月25日 14:00～16:00 群馬県勤労福祉センター（前橋）

- 審議事項：① 2026年度上信越ブロック協議会予算（案）② 日本代協功労者選任について
両議案とも全会一致で承認された。
- 報告特記：① 新潟代協にて会費改定（案）が承認された。
基本会費 35,000 円+募集人1名あたり 5,000 円加算 上限 100,000 円
② 仲間づくり 各県目標数：群馬 7 新潟 6 長野 6

(3) 2026 年度定時総会報告

報告者： 深井支部長 桐島副会長（資料 p10-12）

2026年5月22日 13:30～詳細は資料参照 千曲市戸倉上山田温泉「ホテル圓山荘」

参加人数 定時総会 82 講演会 76 懇親会 71 宿泊 21

講演会 「変化する損保業界における代協活動と代理店経営」

講師 日本代協副会長 中島克海 氏

- 概要：2026 定時総会の報告や反省、決算報告があり理事メンバーから感想をいただいた。
 - 予定より多くの方々に参加していただき支部として嬉しく思う。反省点については資料通り。
 - 東信地区の動員に関しては、すべての代理店に電話連絡した。
 - 決算について：懇親会参加者が予定より多くなったので決算額は多くなっている。支出の講師費用と事務費（郵送案内→メール案内）が予算よりマイナスもあり、収入の部、県代協補助金が予算より 127,570 円マイナスとなり経費削減となった。
- 中澤会長より：長野損保会会長（三井住友海上）が欠席だったのが残念だった。
- 理事からの感想

- 主に懇親会で賛助会員様との交流がしっかりできて良かった。
- 中島副会長の講演は会員から好評だった。保険会社の多くの皆様に聞いてもらいたかった。

(4) 各支部活動報告

資料に基づき各支部長より報告があった。（資料 p13-14）

- 5月に中信支部で開催されたスキルアップセミナー「車両損害体験」 賛助会員「はなまる」様、損保ジャパンの協力を得て行われたセミナーが好評で、他の支部でも開催予定や検討中。
- 損保ジャパンがセミナーなどに協力的になっている。
- 中澤会長より：各支部で新たなチャレンジ、取り組みをしていただきたい。中信支部の事例のように提携事業者様や保険会社とともに新たな模索をしていただきたい。

(5) 各委員会活動報告（午前中に一斉委員会があった）

資料に基づき各委員長より報告があった。（資料 p15-16）

- 組織（山口委員長）：5年に1度の回答率100%を目指す「正会員実態調査」があり、その旗振りとなる。メールによる回答となるので、事前に正しいメールアドレスの登録やメールを見ていただけるような整備が必要となる。支部長をはじめ理事の皆様のご協力をお願いします。
- 教育（竹内委員長）：8月4日と9月29日コンサルティングコース立ち合いのご協力をお願いしたい。
：トータルプランナー認定書・認定バッジおよび2028年4月スタートの損害保険大学課程コンサルティングコースの大改訂についてはp9を参照
：日本代協アカデミーの件についてはp8を参照、また中澤会長より以下の補足があった。ベンダー会社の日企より、突然小田島会長に電話がありアカデミーを担当している社員が退職され、現状のまま続けていくことは困難と判断し、日本代協アカデミーの事業から撤退させていただきたいという報告がされたと聞いています。長野代協は、数年前、福島会長の時代に日本代協アカデミーを普及させようという趣旨で、県の会計を使って全員登録をした経緯もあり、長野県としても撤退や何もないということは受け入れられない。という意見を日本代協に伝えてあります。
- 総務広報（朝倉委員長）：各支部の事業やセミナー、様々な活動をホームページを使って情報発信していく。7月中にホームページのバージョンアップが完了する予定なので、セキュリティ強化も踏まえ8月～9月ぐらいに運用ルールを見直ししたマニュアルを配布する。
- 企画環境（三輪委員長）：日本代協ホームページ上で不公正募集の報告等を各自で入力できるようになったのでご活用いただきたい。
- CSR（志摩委員長）：ぼうさい探検隊は今年度11月20日締め切りだが、それを過ぎて開催した場合、次年度のカウントとなるので、積極的に行っていただきたい。また、結果や経過、計画などを行政や企業などに持ち込んでまちづくりに活かしてほしい。横断歩道の新設、古い看板の取り換えなどぼうさい探検隊の効果としての事例もある。

- 事業見直し（月岡委員長）：長野代協表彰規定、支部総会の在り方・支部活性化、新規提携事業者について検討している。

(6) 代理店賠償セミナーについて (8/21)

- 報告者： 山口組織委員長（資料 p17-19）
社員にもぜひ参加いただきたい。

(7) 代協会員懇談会 質問事項等提出のお願い（締め切り 8/28）

- 報告者： 中澤会長（資料 p20-21）
積極的にご意見をいただきたい。

(8) 2026 年度年会費徴収状況と今後の対応について

- 報告者： 事務局
無事、全会員の会費が徴収された旨の報告があった。

(9) 事務局連絡（資料 p22）

- 来週、全会員あてに日本代協や長野代協のパンフレットなどを郵送するので、同封するものがあればご連絡いただきたい。
- 8 月初旬に残りの支部費を振り込みます。

今後の予定

7月23日	木	2026 第1回理事会・一斉委員会・セミナー（アルウィン松本）
8月21日	金	代理店賠償セミナー（Web）
9月25日	金	2026 第2回ブロック協議会（前橋）
9月29日	火	ブロック公開セミナー（新潟市、ZOOM） 「職場で行うべきメンタルヘルスケアとメンタル不調社員への対応」
		無保険車キャンペーン（北信支部）
10月 8日	木	2026 第2回幹事会（事務局）
10月22日	木	2026 第2回理事会（web もしくはリアル 後連）
		地震保険普及キャンペーン（諏訪支部）
12月17日	木	2026 第2回ブロック協議会（web）
未定		東北信合同セミナー
		中信諏訪合同セミナー
		伊那飯田合同セミナー

<日本代協>

9月18日	金	第5回理事会
10月16日	金	第6回理事会
11月13日～14日	金.土	日本代協コンベンション
12月 3日	木	第7回理事会
12月 4日	金	全国会長懇談会（web）

(10) 支部・委員会 成功事例、悩み、意見等、その他

- 3年前にジギョケイのワークショップが開催され認定をしたが、更新などもあると思うのでそれに関連したセミナーなどを行って欲しい。
- 「車両損害体験」について様々な説明や質問があった。

(11) 討議事項 2027年度長野代協定時総会計画について（資料 当日配布 議案書ではない）

唐澤伊那支部長より 2027年度長野代協定時総会計画について理事メンバーに意見やアイデアを伺いたいとのこと。で資料に基づき唐澤支部長より説明があった。

<意見・質問・その他>

- ・開催日は例年金曜日だがその時期に予約が取れず木曜日にしたい。
- ・計画はしっかりと支部や担当副会長と揉んでほしい。
- ・講師は支部でしっかりと話し合って決めてほしい。
- ・総会当日の理事会はその日でなければならないのか？
- ・開催日が例年の金曜日から木曜日になるのは仕方ない。
- ・当日の昼食は長野代協で用意して一緒に食べるようにしてほしい。
- ・総会会計をしっかりと把握して効率的な予算をたて予算内で計画をたててほしい。

5. 顧問コメント 片桐顧問

会長の対面に座って、皆さんのお話聞いて、審議では手を上げずに最後にコメントを求められる。初めて感じるんですけど、これが顧問なのかと思いました。今日は朝の委員会から理事会までお疲れ様でした。特に会長による日本代協のオリエンテーションは、私としては初めてでしたが、改めて問題点を理解することができて良かったです。本日 AIG 生命様、タウ様と賛助会員の方より情報提供をいただきましたが、せっかく皆さん集まるので、こういう機会に賛助会員様より情報発信していただき、それをまた地域に持ち帰って共有していただくこともいい試みではないかと感じました。

6. 監事講評 宮澤監事

今期から監事という職責で皆さんのお役に立ちたいと思っていますが、顧問コメントの後で監事講評がどれほどのものがあるかと少し自問自答しているところです。監事の役割としては適応性と妥当性を求められているということを AI が言っていますので、その観点から感じたことなどをお話させていただきます。

審議事項の専務理事の報酬金額の件ですが、資料には報酬と給与と2つの記載がありますが、どちらにしなければならぬと思います。給与とすると労働時間などを明記しなければならないし、役員報酬とすれば、役員報酬の総額というのは総会で決めるか定款に載せないといけない。総会・定款では役員の報酬の限度は決めていないので、おそらく今日の議案は給与としての意味が強いと思います。

長野代協の会議費およそ120万円、交通費およそ127万円が2025年度の決算でした。このおよそ250万（およそ1ヶ月20万円）かかる場所が必要なのかをしっかりと検討していただきたい。今、1番使える賢いAIのライセンス料がおよそ1ヶ月30万円で生産性も高い。事務局の負担も減ると思います。会費をどのように使うのかを皆さんで今一度検討していただきたいと思います。

組織委員会のメールが機能しているかどうかを確認するメールを送るという件ですが、諏訪支部で総会の案内を開封をしたかどうかを返信していただくメール方式で送りましたが、ほぼ開封確認の返信のレスポンスがありませんでした。なりすましメールの認証を通過したメールはほぼ届きます。事務局のメールはなり

すましメールではない認証は終わっているのので、できるだけ事務局からメールを送ると届く確率がかなり高いと思います。そんな工夫も必要なのかと思います。

成功事例や悩みなど相談できる時間を取ることは非常に良いと思います。それぞれがお持ちの課題とかを話し合う場として非常に良いことだと思いますので続けていただきたい。

他の会議では、前回の議事録の確認が最初にある場合があります。前回こういう話しをしましたよねっていうのを情報共有してから会議が始まる方法です。正解か不正解かはないけれど前回の会議の振り返りをするのも良いのかなと個人的には思っています。

伊那支部より総会の相談がありましたが、今の総会運営は、非常にマンパワーがない中で本当に大変なことだと思います。伊那支部のようにまとまりのある支部でも長野代協全体の協力がないと大変だと思いますので、できる範囲で総会を開催すれば良いと思います。唐澤支部長から、講師についてアイデアを受けましたが、講師の選定にあたっては幅広く考えていただいても私は良いと思っています。

これから会員を増やすということで、8月21日に代理店賠償セミナーが企画されています。会員に関して残念に思うのは、代理店賠償だけ加入して代協活動に協力や参加されない方が多いということです。長野代協に加入される時に、代理店賠償に加入して、なおかつこのような代協活動をしているので、ぜひ一緒にやっていきましょう、と働きかけしていただきたい。そして、そのアプローチができるような素晴らしいパンフレットを作っていただくことを、総務広報委員会の皆さんにお願いいたします。

7. 閉会宣言 角野副会長

次回理事会開催計画 2026年度 第2回理事会

開催日：2026年 10月22日（木）

リアル開催もしくはweb開催、スケジュール等は追って連絡します

以上をもって、議長は理事会の終了を宣言し、15時50分閉会した。

上記理事会議事録を作成し、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

2026年7月23日

議 長

中澤 純一

議事録署名人 監事

大久保照子

議事録署名人 監事

宮澤 弘樹

以上